

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年12月14日

計画の名称	射水市浸水対策事業の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	射水市												
計画の目標	射水市雨水管理総合計画に基づき、雨水対策事業を推進し、市民の安心・安全を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,853	A	1,853	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道による浸水対策が必要な区域のうち、概ね1/10確率の降雨に対して、下水道整備により浸水被害が軽減できる割合（浸水対策達成率）を35%（令和4年度）から42%（令和9年度）に上昇させる。 重点整備地区において、浸水対策整備率を算出する。 浸水対策整備率 = 整備済排水区面積 / 重点対策地区排水区面積	R4当初 35%	R9末 %	R9末 42%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	射水市	直接	射水市	管渠(雨水)	新設	枇杷首排水区雨水対策施設整備	雨水対策施設整備 排水ポンプ N=2台、ポンプ制御盤 N=1面、マンホールポンプ槽 N=1基	射水市						20		-
	A07-002	下水道	一般	射水市	直接	射水市	ポンプ場	新設	堀岡排水区雨水対策施設整備	雨水対策施設整備 排水ポンプ N=1台	射水市						317		-
	A07-003	下水道	一般	射水市	直接	射水市	管渠(雨水)	新設	作道第1排水区雨水対策施設整備	雨水調整池整備 V=1,500m3	射水市						471		-
	A07-004	下水道	一般	射水市	直接	射水市	管渠(雨水)	新設	小島排水区雨水対策施設整備	雨水函渠 L=1.7km、雨水調整池整備 V=4,000m3	射水市						527		-
	A07-005	下水道	一般	射水市	直接	射水市	管渠(汚水)	新設	黒河排水区雨水対策施設整備	雨水函渠 L=90m、雨水調整池整備 V=2,300m3	射水市						444		-
	A07-006	下水道	一般	射水市	直接	射水市	-	新設	内水浸水リスクマネジメント推進	内水浸水想定区域図等作成	射水市						74		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											小計						1,853		
											合計						1,853		

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 射水市浸水対策事業の推進（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1. 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○
I. 目標の妥当性 2. 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○
II. 計画の効果・効率性 1. 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○
II. 計画の効果・効率性 2. 定量的指標がわかりやすいものとなっているか	○
II. 計画の効果・効率性 3. 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○
II. 計画の効果・効率性 4. 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○
II. 計画の効果・効率性 5. 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○
III. 計画の実現可能性 1. 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○
III. 計画の実現可能性 2. 地元の機運が醸成されているか	○

(参考様式3) 参考図面

